

耳の日記念フェスティバル2023を開催

耳の日記念フェスティバルは、聴覚障がい者が文化・芸術を通じて社会への視野を広げ又は広く県民に呼びかけ聴覚障がい者への理解を深めるとともに、手話及び要約筆記の普及を図ることを目的として開催しています。

令和5年3月21日(祝)、耳の日記念フェスティバルを開催しました。新型コロナウイルス禍により2021、2022は中止し、3年ぶりの開催となりました。

石川デフブルースパークス代表 篠原 雅哉氏をお招きし「デフバスケットボールが私にくれたもの」をテーマに講演をいただきました。篠原氏は、「父の影響で幼いころよりバスケットをしていた。大学まで聞こえる人と同じ普通学校に通ったが、聞こえないというハンデによりあきらめることが多かった。大学時代にデフバスケットと出会い目標をもって生きようになり、競争心も芽生え、仲間もできた。さらに、デフバスケットがきっかけで、(それまで学んでいた手話とは異なる)ろう者が日常で使う日本手話とその文化を身につけたことにより、コミュニケーション力が飛躍的に上がった」と語りました。また、「自分は子供時代、手話を知らないために苦しい思いを経験したが、ろう学校生の皆さんは手話を使い自分の気持ちや考えを自分の言葉で伝えることができる。それはとても素晴らしいこと」と参加したろう学校の子供たちにご自身の思いを伝えました。講演の後半では、レフリー(審判)などのルールやデフバスケットが盛んなヨーロッパでの体験談を楽しく紹介されました。



続いての篠原氏と県立ろう学校西校長先生とのトークショーは、インタビュー形式で進みました。篠原氏・西先生がバスケットを始めたきっかけは？や、西先生が初めてろう学校に赴任した時の生徒たちの印象について等を伺いました。西先生からは「赴任した当日、元気に挨拶してくれる子供たちに教育の原点を感じた。寒い時期を除き校長室のドアは開けたままにして子供たちとの交流を大切にしている」等、ろう学校での日常を語っていただきました。篠原氏・西先生ともに「常に目標をもってそれに向かって頑張ることが大事である」と参加者の心に響く熱い言葉を頂きました。

午前中の最後は、当協会が聴覚障がい者の防災意識向上を目的に、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成した『災害時ガイドブック・ハンドブック(改訂版)』の説明会を行いました。福井県聴覚障がい者協会のホームページにも載せておりますので、プリントアウトして自由にお使いください。



午後からのバスケットボール体験では篠原講師、西校長先生、石川から来られたサポーターの方々の協力をいただきながら聞こえない人、聞こえる人、大人も子供も一緒に楽しくバスケットを体験しました。

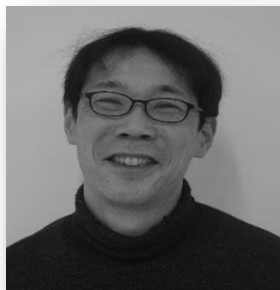


<協力していただいたサポーターの方々>

<たくさんのご参加ありがとうございました>

手話通訳士合格おめでとうございます。

社会福祉法人聴力障害者情報文化センターが実施する、第 33 回(令和 4 年度)手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)の結果が1月31日に発表され、本県からは県登録手話通訳者である 2 名(増田光越さん西川康子さん)が合格されました。お二人の今後の活躍を期待いたします。



〈増田光越さん〉

今回、幸運にも手話通訳士試験に合格することができました。
これまでろう者や聴者の皆さまから手話や通訳方法などを教えていただいたことがとても分かりやすく、自分にとって良い刺激になりました。
これからも技術を磨き、みなさんに良い刺激を与えられるように頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお祈いします。



〈西川康子さん〉

この度、手話通訳士試験に合格できましたことについて、皆様に心から感謝申し上げます。長らくセンターの派遣コーディネーターを担当してきましたが、職場以外で通訳する機会はあまりなかったもので、ゼロから学ばなければならないと覚悟しているところです。引き続きまして、ろう者の皆様、諸先輩方のご指導をいただきたくお祈いいたします。

手話通訳を目指す皆様、今後とも一緒に学んでいきましょう！



合格者の写真と感想は、ろう苑3月号より抜粋して掲載しています

手話通訳者全国統一試験合格おめでとうございます

令和 4 年度手話通訳者全国統一試験(手話通訳者登録試験)の結果がこのほど発表され、本県からは 5 名が合格されました。

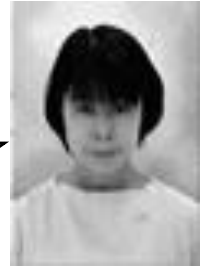


今回は初めての統一試験で合格をいただき、これまで大切なことをご指導下さった講師、優しくサポートして下さいました、ろう者や先輩、仲間に対して感謝の気持ちでいっぱいです。まだまだ未熟なので私なりに一歩ずつ歩んでいきたいと思っています。今後ともご指導よろしくお祈いします。

内田 優子

この度、統一試験に合格することができましたのも、講師や手話サークルの方々のご指導のおかげと感謝しています。正確でわかりやすい通訳ができるように、更に努力を続けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

西尾 恵美

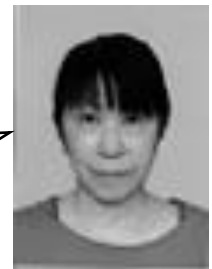


今回、手話通訳者試験に合格できました事、大変嬉しく思います。そして、ご指導頂いたろう者の皆様・講師の方々、励ましてくれた友人、いつも笑顔で送り出してくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも初心を忘れず学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

岩塚 裕美

挑戦する度にろう者の皆様や先輩方々の指導と励ましを受け、合格する事が出来ました。感謝致します。そして応援して下さいました皆さん、ありがとうございました。これからも努力を怠ることなく、成長できるよう頑張っていきます。どうぞ宜しくお願い致します。

齋藤 晴美



養成講座の受講や全国統一試験受験などに際し、多くの方々からのご指導や応援をいただいたおかげで合格することができました。手話も手話通訳もまだまだ未熟でございますので、引き続き皆様のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

大橋 浩紀

全国統一要約筆記者認定試験合格おめでとうございます

令和4年全国統一要約筆記者認定試験の結果がこのほど発表され、本県からは「手書き」に2名が合格されました。

御指導いただいた講師の先生に感謝です。御自身で作成された予想問題や資料、過去問に添削など吹雪の日でさえ時間を惜しまず本当に丁寧に御指導くださりありがとうございました。それと、諦めず頑張った自分も少し褒めたいと思ひます。おかげさまでサクラ咲きました!!

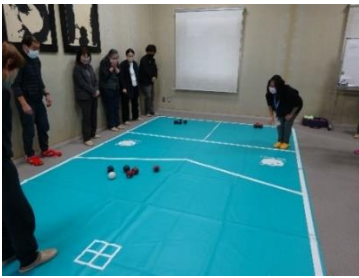
稲葉 真奈美



ようやくの合格です。ありがとうございました。毎年の勉強中、覚えていない事を発見し、私にはここまでしっかり学ぶことが大切だったのだと思ひました。諦めずにやり続けた自分をたくさん褒めてあげ、今後は、多くの人に要約筆記の大切さを伝えたいです。

島津 ひろみ

丹南地区 聴覚障がい者交流会を開催しました



日時:令和5年2月14日(火)
午後1時30分～3時30分
会場:鯖江市健康福祉センター
アイアイ鯖江
参加者:13名
内容:ポッチャ 談話交流会



～参加者の感想をご紹介します～

◆ Mさん

日常生活の中で気になっていた「ヒートショックにご用心！」の説明はすごく参考になって良かったです。その後、ポッチャや手話ベリは楽しかった。また次の機会があれば参加したいと思っています。

◆ Hさん

ヒートショックについての話を聞きました。普段の生活の中で気をつけなければいけないことがわかり、とても勉強になりました。又、みんなでポッチャをしました。ルールもとても簡単でみんなで楽しく体験できました。今回は、寒い時期での開催だったので暖かい時期に開催してほしいです。

職員が出席・参加しました

第2ブロック施設長会議に施設長が出席しました。

2月1日(水) オンライン

福井県知事選挙 政見・経歴放送実施打ち合わせ会議に職員が出席しました。

2月22日(水) 会場:福井県庁

福井県知事選挙 立候補予定者説明会に職員が出席しました。

3月2日(木) 会場:県水産会館

第2ブロックコーディネーター担当者会議に職員が出席しました。

3月8日(水) オンライン

ICTサポートシンポジウムに施設長が参加しました。

3月13日(月) オンライン

第2ブロックソフト担当職員会議に施設長が出席しました。

3月24日(金) オンライン



公式 SNS を開設しました

最新のお知らせやイベント情報をお伝えします。フォローお願いいたします。

Instagram

@fukui_deaf



twitter

@fukui_deaf



←QRコードからリンクへ移動するか、Instagram・Twitterの検索画面で「福井県聴覚障がい者協会」と入力して検索してください。

